

# ZADARA zCOMPUTE

ビジネスに応じて拡張できる エラスティックなエンタープライズグレードのコンピュートリソース

企業の多くは、自社でITインフラを維持することはリソースの効率的な利用には結びつかないと考え、柔軟性や、予測可能性、簡便性を求めて、多くの企業がクラウドに移行するか、移行しようとしています。

しかし、この移行は決してスムーズに進行せず、特定のクラウドにロックインされたり、想定以上にパフォーマンスが低下してしまったり、試算を超過するコストがかさんでしまったりして、すぐに後悔することとなってしまったりしています。

Zadaraは、アップグレード、クラウドへの移行、クラウドからの撤退、または、よりデータに近いリソースが必要な場合など、様々なお客様のニーズにお応えします。コロケーション、プライベート・データセンター、パブリック・クラウドなど、希望されるロケーションでご利用頂けます。ZadaraのCompute-as-a-Serviceソリューション、zComputeがそのお手伝いをします。

## ZADARA zCOMPUTE

ZadaraのzComputeを使えば、あらゆるアプリケーションの開発、デプロイ、実行、仮想化が可能です。

zComputeは、従量課金制でリソース消費量に応じた（初期費用負担なしの100%従量課金）価格モデルを提供し、支出のコントロールと最適化を支援します。

（egress、ingress費用負担もありません。）

テクノロジー面では、定義済みで、自由にカスタマイズ可能なインスタンスタイプによる、操作が容易なセルフサービスのプロビジョニングや、進化する要件に合わせてリソースを調整するオートスケール、VMベースのデータを簡単に便利にバックアップ可能な仮想マシン（VM）スナップショット、EC2互換APIなどが利用できます。

“オンデマンドで拡張できるように”

セキュリティオペレーションセンターから解放され

ハードウェアを先行して購入する必要がなくなったことで

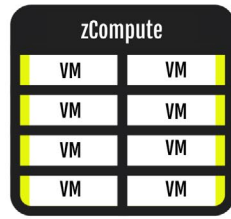
情報システムを維持するために必要だった調達や運用などの無駄なオーバーヘッドが劇的に削減されました。

また、情報を複製するスピードという点でも、さらなる能力を得ることができました。”

**スティーブ・ヒーリー**  
プラトゥム CTO

# ZCOMPUTE

ビジネスに応じて拡張できる エラスティックなコンピュートリソース



コロケーション  
プロベートデータセンター  
パブリッククラウド

- セルフサービス・コンピュート・プロビジョニング
- カスタマイズ可能なインスタンスタイプ (VCPUベース)
- オートスケールグループ
- ネットワーク、アプリケーションロードバランサー
- EC2互換API
- 全VMでVPSAスナップショットが利用可能 (EC2対応)
- ブートドライブ、O/SドライブにEBSを標準搭載

## セルフサービスによる簡単なプロビジョニング

ウェブベースのGUIとREST APIを使用して、数分でZCOMPUTE インフラストラクチャをセットアップします。

## 定義済みで柔軟にカスタマイズ可能なコンピューター・インスタンス

ZADARAは、すぐに使える仮想マシン (VM) イメージを多数用意しています。また、必要に応じて、独自のイメージをカスタマイズすることも可能です。

## オートスケールグループ

ZCOMPUTE AUTO SCALINGは、高可用性、パフォーマンス、および効率的なリソース利用を確保するために、コンピュートリソースを自動的にスケールします。ポリシーを定義すると、ZCOMPUTEはパフォーマンスと可用性を確保し、リソースの利用を最適化してコストを削減します。

## インテリジェントなロードバランサーで可用性とパフォーマンスの目標を達成する

アプリケーションロードバランサーは、アプリケーションやネットワークの状況に応じてトラフィックをルーティングし、必要なコンピューターやネットワークの容量を分散させます。

## AWS互換の API

ZCOMPUTEは、AWS互換のAPIを使用して、パブリッククラウドと全く同じ方法でサービスを利用する能力を企業のお客様に提供します。

## スナップショットで簡単にVMをバックアップ

ZSTORAGEと連携して、ZCOMPUTEクラスタにあるVMのスナップショットを作成し、必要に応じてこれらのスナップショットを使用して任意のVMを復元することができます。

## シンプルなVM管理

使いやすいウェブベースのダッシュボードを通じて、仮想化インフラを管理します。リソースの消費量を視覚的なダッシュボードやダッシュボードで把握し、管理することができます。

# ザダラの強み

## シンプルな価格設定

ZADARAのエッジクラウドサービスで、運用コストを推測する必要はありません。ZADARAの従量制の消費型モデルで、シンプルにご利用いただけます。

## 隠れた料金なし

法外なインGRESSとイグレスの料金の支払いは無用です。今日の大手クラウドプロバイダーは、ストレージとコンピューティングの要素間のデータ転送、クラウドドメインのデータの出入り、ロードバランサーやDNSなどの利用に対して追加料金を課しています。ZADARAのエッジクラウドサービスは、価格設定と予算管理をシンプルにしてくれます。

## 100% OPEX

設備投資や長期契約が不要で、財務や運用の負担なくエッジコンピューティングを含む高性能な弾性クラウドサービスを利用することができます。ZADARAのサービスは、いつでもスケールアップ、スケールダウン、または停止することができます。使用した分だけの料金を支払うことができます。

## 価格性能比の最適なバランス

ZADARAを使用すると、低レイテンシーを必要とするワークロードを近接した場所に配置し、分散したスケールアウトのワークロードは、関連する異なるリソースに配置可能です。

ZADARAのネイティブなアクティブ・リソース・リバランシングにより、クラスタはノード間で負荷を再分散しVM間で最適なパフォーマンスを確保することができます。

“Zadaraは使いやすく、機敏で

依存している主要なクラウドプラットフォームやテクノロジーと完全に互換性があります。”

### ラン・ベンイシャイ

ヘッドソリューションアーキテクト。

クラウドゾーン社



## マルチクラウド対応

ZADARAは、簡単なテストと移行オプションでマルチクラウド機能を実現します。AWS、VMWARE、MICROSOFT HYPER-V/ AZUREといった主要プラットフォームからのデプロイメントを移行するためのZCOMPUTEのバッチ指向ツールを使えば、移行は簡単です。また、ZADARAは、互換性のある構文や機能を持つリソースのプロビジョニングと管理のためのAPIや、TERRAFORMなどのコードライブラリの包括的なライブラリーを提供しています。

## グローバル・リーチ

ZADARAエッジクラウドサービスは、コアデータセンターと地理的に分散されたエッジロケーションの両方に導入することができます。これにより、既存のすべての拠点でクラウド機能を利用できるようになり、パブリッククラウドのアベイラビリティゾーンへの依存が解消されます。

## 詳細はこちら

クラウドサービスのニーズをどのように解決できるか、MSPのホスティングにZADARAが最適である理由について、ZADARAにご相談ください。今すぐお問い合わせください。

# ZADARAに信頼を寄せる世界のリーディング サービスプロバイダー



CONTACT US